

# 浦幌町立博物館だより

2024(令和6)年6月号

編集・発行: 浦幌町立博物館 ☎089-5614 北海道十勝郡浦幌町字桜町16-1 / ☎015-576-2009 / ✉info@museum-urahoro.jp



## ヌタベットの自然を記録し保全する



豊北原生花園の内陸側に位置するヌタベット。①が元来のヌタベット。②が現存する沼。③はワタスゲの生える湿原。後藤(1991)より作成。



上はヌタベット西に残る②の沼。下は③のワタスゲ



今年度、浦幌町立博物館では、毎週火曜日にヌタベット湿原の調査を実施しています。浦幌町郷土博物館報告第37号(1991)に掲載されている「浦幌のアイヌ語地名」によれば、ヌタベットとはもともと浦幌十勝川河口部の右岸側、豊北原生花園の内陸に広がる大きな沼(上図①)のあたりを指していたようです。

現在、ここは広大なヨシ原となっており、②の沼が現存、③にはワタスゲ

の生える湿原が広がっています。

浦幌町文化財保護審議会では、②と③を併せ、天然記念物化する方向で検討を進めています。かつて十勝川河口一帯に広がっていた湿原は、現在は排水が進んで牧草地となりました。残されたわずかな湿原の原風景を保存し、生物多様性保全に寄与するため、博物館では湿地の生物相の現状調査を進めているのです。

(浦幌町立博物館学芸員 持田誠)

### 「博物館の収蔵資料から

こんな資料を集めています!

### 夏祭りで使った御神燈



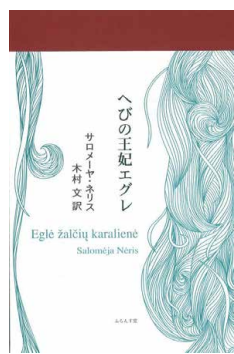
本町の高室景子さんから、かつて浦幌神社の夏祭りの際に家の前に立てて灯していた「御神燈」の提灯と、提灯を吊り下げるための櫓を寄贈いただきました。

### Pick up BOOK [注目の本]

図書館から

### へびの王妃エグレ

サロメーヤ・ネリス著／木村文訳  
2022年2月20日 ふらんす堂発行



今年の「国際博物館の日」記念講座で講演いただいた、帯広畜産大学の木村文先生は、リトアニア研究の専門家です。お仕事のひとつに、リトアニア語で書かれた詩集の翻訳があります。

本書はそのひとつ。三姉妹で最年少のエグレは、へびの王に求婚され、海の底へ連れ去られてしまいます。そこから始まる悲しい物語は、1940年の発表以来、リトアニアで愛され続けてきました。美しい装丁と共に、リトアニアの風景が目に見えぶような名作です。

(浦幌町立博物館 学芸員 持田 誠)

【配架場所】  
新刊コーナー  
分類 989.91ネ



# 6月の博物館お知らせ

## 臨時休館のお知らせ

浦幌町立図書館蔵書点検期間中、博物館も臨時休館します

# 6月24日(月)～7月1日(月)

## 臨時休館

### 企画展

#### うらほろ孔版画サークル 結成30周年記念展

6月6日(木)

6月18日(火)  
10:00～18:00

場所:博物館特別展示ホール

主催:浦幌孔版画サークル 共催:浦幌町立博物館  
後援:浦幌町文化協会

孔版画サークルの結成  
から30年を迎えた記念  
の展覧会です。

### モニタリングサイト1000里地調査

#### 豊北植物調査会

日時: 6月1日(土) 9:00～12:00

集合: 浦幌町立博物館

定員: 8名(電話・メールで申込受付)

※自家用車利用の方は申込不要です。

毎月1回決まったルートの開花状況を調査して歩きます。

### 移動博物館

#### ヌタベツト湿原観察会

日時: 6月8日(土) 10:00～12:00

集合: 10時 浦幌町立博物館

定員: 8名(電話・メールで申込受付)

長靴・軍手・長袖・長ズボンが必要です。

天然記念物指定を検討しているワスゲの湿原とミツガシワ  
の沼を観察します。

### 国際生物多様性の日記念講座

#### ヘルシーウォーキングをあるく

日時: 6月15日(土) 12:30～15:30

集合: JR浦幌駅

定員: なし・参加自由

**雨天中止**

昨年まで設定されていたJR北海道のフットパスコース  
「ヘルシーウォーキング」の5.5km分を辿ります。

入館料: 無料

開館時間: 10:00～18:00

バリアフリートイレ完備  
車いす常備

多言語化表記には未対応

学芸員: 1名配置

展示解説の申込み、レファレンス、  
資料調査等は事前に電話かメール  
にてお申し込みください。

### 6月 休館カレンダー

| 日 | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|---|----|----|----|----|----|----|
|   | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  | 7  |
|   | 9  | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
|   | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
|   | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
|   | 30 | 1  | 2  | 3  | 4  | 5  |

休館日: 月曜日・祝日の翌日

24日(月)から7月1日(月)まで  
臨時休館します



JR根室本線浦幌駅下車徒歩8分  
帯広駅より普通列車…約1時間  
池田駅より普通列車…約30分  
釧路駅より普通列車…約2時間  
**鉄道のご利用が便利です!**

#### 【運賃】

帯広～浦幌間 1290円(片道)  
釧路～浦幌間 1680円(片道)



駐車場無料  
帯広市より国道38号線約1時間  
釧路市より国道38号線約1時間半  
道東自動車道浦幌ICより約50分



**浦幌町立博物館**  
The Historical Museum of Urahoro

お申し込み・お問い合わせ: 電話 015-576-2009  
〒089-5614 北海道十勝郡浦幌町字桜町16-1(図書館併設・役場となり)  
E-mail: [info@museum-urahoro.jp](mailto:info@museum-urahoro.jp) / <https://museum-urahoro.jp>